

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和7年6月17日（火）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開議

午後2時14分 散会

【上程議案の補足説明】

1. 専決処分の報告について（職員が関係する事故の和解及び損害賠償の額の決定）

間瀬恒幸子ども未来部長：資料に基づき説明

質疑なし

2. 半田市土地開発公社の経営状況について

伊藤奈美総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

3. 地方独立行政法人知多半島総合医療機構の経営状況について

小林徹福祉部長：資料に基づき説明

質疑なし

4. NHK受信料の未契約について

伊藤奈美総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

5. 半田市プレミアムデジタル商品券事業の2次募集について

大山仁志市民経済部長：資料に基づき説明

加藤美幸議員：未だに PayPay を取り扱っていない商店があるが、そのような商店への支援はあるのか。

大山仁志市民経済部長：PR を行う中で、PayPay の導入を促す働きかけを行っています。

有留麻由：デジタル商品券に当選された方の購入状況はどのようなか。

大山仁志市民経済部長：6月15日現在、申し込み者のうち68%の方が既に購入されています。

有留麻由議員：本事業の財源である重点支援地方創成臨時交付金の充当割合はどの程度か。

伊藤奈美総務部長：今回追加で交付決定された重点支援地方創成臨時交付金の額は33,428千円で、100%を本事業に充当しています。

鈴木英華議員：2次募集には、1次募集で当選した方も応募できるのか。

大山仁志市民経済部長：1次募集で当選された方も、2次募集に応募可能です。

中村和也議員：2次募集で当選した方の利用期間も、1次募集と同じ11月30日までとのことだが、その理由は何か。

大山仁志市民経済部長：1次募集は11月30日までの利用期間と決定しており、2次募集だけ利用期限を変更すると、どちらの期限か分からなくなる混乱や、商店への周知に係る事務費等が増加するため、2次募集も同じ利用期間としました。

6. 半田市学校給食センター設置条例の一部改正について

森田知幸教育部長：資料に基づき説明

加藤美幸議員：設置条例おける調理実習室の一般開放について、平日のみ利

用可能とのことだが、どのような利用者を想定しているのか。

森田知幸教育部長：まだ開始前のため具体的な事例は把握していませんが、例えば学校 PTA の方や、子ども食堂の関係者が試作品を作る場として利用されることが想定されます。

加藤美幸議員：土日祝日に利用できない点について、不便さを感じるが、どう考えるか。

森田知幸教育部長：当初は一般開放を想定していませんでしたが、施設完成後、市民の方からの要望を受け一般開放することを決断しました。土日祝日は、管理体制・警備体制が整っていないため、まずは平日のみ開放をすることとします。今後、要望が高まれば土日祝日の利用についても検討する必要があると考えます。

7. 半田市高度先端産業立地促進条例の一部改正等について

大山仁志市民経済部長：資料に基づき説明

有留麻由議員：県の改正に合わせてとのことだが、改正後、補助の対象となる企業はどの程度増加すると見込んでいるのか。

大山仁志市民経済部長：高度先端産業立地奨励金については、現在のところ進出予定の企業はありませんが、SUBARU の業績が上がることを期待しています。また、企業債投資促進補助金についても、市内企業の今後どのように再投資を行うかは現時点では把握していませんが、できるだけ多くの企業に再投資をしていただきたいと考えています。

午後2時14分 散会